

# DAMPING APPARATUS OF PRINTING PRESS

2

Publication number: JP1232045 (A)

Publication date: 1989-09-18

Inventor(s): KUMAKI TSUNEO

Applicant(s): JPE KK

Classification:

- international: B41F7/24; B41F33/10; B41F7/00; B41F33/04; (IPC1-7): B41F7/24; B41F33/10

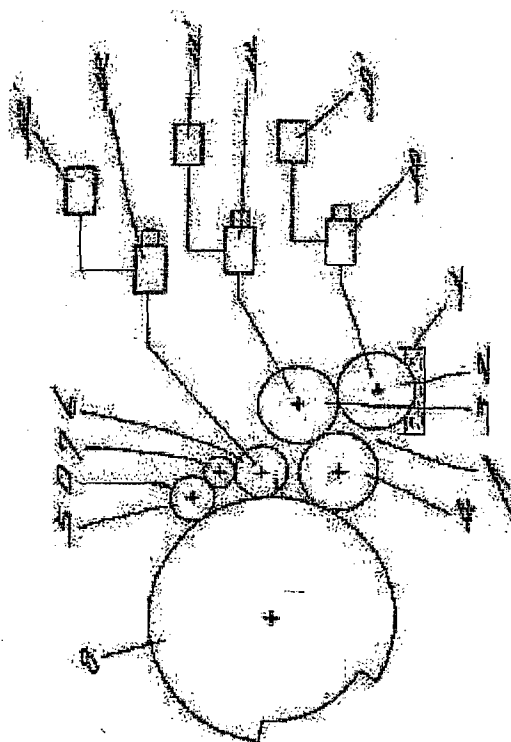
- European:

Application number: JP19880059814 19880314

Priority number(s): JP19880059814 19880314

## Abstract of JP 1232045 (A)

**PURPOSE:** To continuously supply water to a plate cylinder as a definite water film regardless of the speed change of the plate cylinder, by providing an exclusive motor for respectively independently controlling the driving of a water fountain roller and that of a water transfer roller. **CONSTITUTION:** The speeds of all of a water fountain roller 2, a water transfer roller 3 and a foreign matter removing roller 6 also used as a form roller are independently controlled by exclusive JV motors 10, 11, 12 equipped with JV inverter utilizing control devices 10', 11', 12'. As a result, regardless of the speed change of a plate cylinder 8, water can be continuously supplied to the plate cylinder 8 as a definite water film through a water applying roller 4 and printing quality can be enhanced.



## ⑫ 公開特許公報(A) 平1-232045

⑤Int.Cl.<sup>4</sup>B 41 F 7/24  
33/10

識別記号

庁内整理番号

7318-2C  
6763-2C

⑬公開 平成1年(1989)9月18日

審査請求 有 請求項の数 1 (全3頁)

⑭発明の名称 印刷機の給湿装置

⑰特 願 昭63-59814

⑱出 願 昭63(1988)3月14日

⑲発 明 者 熊 本 恒 夫 埼玉県大宮市土屋1672-18

⑳出 願 人 ジェービーイー株式会 埼玉県北本市宮内7丁目176番地  
社

㉑代 理 人 弁理士 杉山 泰三

## 明 細 書

発明の名称 印刷機の給湿装置

## 特許請求の範囲

速度制御装置をもつ専用モータにより駆動する構成とされた水元ローラと、速度制御装置をもつ専用モータにより駆動する構成とされた水移しローラとをもつことを特徴とする印刷機の給湿装置。

## 発明の詳細な説明

## 〔産業上の利用分野〕

本発明は印刷機の給湿装置の改良に関するものである。

## 〔従来の技術〕

従来、この種の給湿装置に於て水元ローラと

水移しローラの一方をモータにより原動回転させ他方を従動回転させるようにしたものは知られていた(特開昭59-212268号公報参照)。

## 〔発明が解決しようとする課題〕

上記した従来のものは水元ローラと水移しローラとの速度比が原動回転側と従動回転側との伝達比で決つてしまつていたので、版胴の速度の高低の広い範囲に亘つて上記各ローラの自由且つ微細なスピードコントロールが個別になすことができなかった。

本発明は水元ローラと水移しローラとを夫々別々のモータで動くようにして印刷の品質を向上させるようにした印刷機の給湿装置を提供することを目的とするものである。

〔課題を解決するための手段〕

上記目的を達成するために、本発明印刷機の給湿装置は速度制御装置をもつ専用モータにより水元ローラを回転させるようにし、また速度制御装置をもつ専用モータにより水移しローラを回転させるようにしたものである。

〔実施例〕

図に示す実施例は水槽(1)と水元ローラ(2)と水移しローラ(3)と水着ローラ(4)とより構成された給湿装置(1)と、インキ着専用ローラ(5)とインキ着兼用異物除去ローラ(6)とオシレイションローラ(7)とより構成されたインキ装置(1)と、を版胴(8)のまわりに分離型として装備したものであつて、

水元ローラ(2)、水移しローラ(3)およびインキ

装置をもつ専用モータにより駆動する構成とされた水移しローラとをもつことを特徴とするので水元ローラと水移しローラとの各々に対して十方向または一方向に微細なスピードコントロールを任意に行うことによつて版胴の高度の高低の広い範囲に亘つて同版胴の速度変化に関係なく一定水膜の水を連続的に水着ローラを介して上記版胴に供給するものであつて、印刷の品質を顕著に向上させることができるものであり、所期の目的を完全に達成する優れた効果を奏するものである。

図面の簡単な説明

図は本発明印刷機の給湿装置の実施例を示す大要図である。

着兼用異物除去ローラ(6)は夫々J Vモータ00 01 02と同J VモータのJ Vインバータ利用制御装置00' 01' 02' とを以て個々に駆動制御するようにし、

水着ローラ(4)は版胴(8)との接着圧により従動回転駆動(フリー回転)するようにされたものである。

〔作用〕

本発明は上記の通りであるので水元ローラ(2)と水移しローラ(3)とは夫々個別に自由且つ微細にスピードコントロールすることができるものである。

〔発明の効果〕

本発明は速度制御装置をもつ専用モータにより駆動する構成とされた水元ローラと、速度制

(1) … 水槽、(2) … 水元ローラ、(3) … 水移しローラ、(4) … 水着ローラ、(1) … 給湿装置、(5) … インキ着専用ローラ、(6) … インキ着兼用異物除去ローラ、(7) … オシレイションローラ、(1) … インキ装置、(8) … 版胴、00 01 02 … J Vモータ、00' 01' 02' … 制御装置。

特 許 出 願 人 ジービーイー株式会社

代理人 弁理士 杉 山 泰 三

